

## 志摩市創生総合戦略の改訂（第1期 平成30年度版）について

施策	1 - 7 (新規)	事業名	大学等との連携による人材育成推進事業	担当課	総合政策課
				掲載ページ	18ページ
項目	内 容				
目的	志摩市と連携協力協定を締結している大学等と連携し、学びの場として志摩市を活用していただくための環境整備に取り組み、市民との交流をはじめ、大学間や異業種間の連携を進めることで交流人口の拡大を図る。そのなかから導き出される地域課題の解決や地場産業の推進等に繋げていくための取り組みに関する支援を行い、志摩市に貢献できる人材を育成することを目的とする。				
事業内容	大学生等にフィールドワークやインターンシップ、ゼミ合宿やスポーツ合宿等の学びの場として志摩市を活用していただくための環境整備を行うことで、交流人口の拡大を図る。さらに、学びの活動を通じて見えてきた地域産業をはじめとする諸課題を地域住民等とともに考え、新たな提案に繋げていく取り組みなどを通じて、志摩市に貢献できる人材を育成する。				
K P I	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学びの場として志摩市を活用した大学生等の人数が年間20人以上</li> <li>・ 学生と市民等による「志摩のまちづくり交流会（仮称）」の開催回数が年間2回以上</li> <li>・ 学生と市民等が協働して導き出した地域課題解決に向けた提案件数が年間1件以上</li> </ul>				
新規理由	大学等との連携により、「ひとの育成」を進めていくことのできる具体的な施策であると判断するため。				

施策	2 - 7 (修正)	事業名	家主と移住者のためのリノベーションによる空き家活用等事業	担当課	都市計画課
				掲載ページ	21ページ
項目	修 正 前		修 正 後		
K P I	・ リフォーム助成を利用して移住した件数が延べ5件以上		・ リフォーム助成を利用して移住した件数が延べ15件以上		
修正理由	各年度のリフォーム助成申請件数を考慮して、新たにK P Iを設定するため。				

施策	3 - 1 (修正)	事業名	志摩市ホームページの魅力向上事業	担当課	市長公室
				掲載ページ	23ページ
項目	修正前			修正後	
KPI	・HPの年間アクセス数が325,000件以上			・HPの年間アクセス数が430,000件以上	
修正理由	設定している数値を達成したことで、現状値を考慮して新たにKPIを設定するため。				

施策	3 - 2 (統合)	事業名	きらり志摩びと紹介事業	担当課	総合政策課・市長公室
				掲載ページ	23ページ
項目	内 容				
目的	志摩市内外のあらゆる分野で活躍している人やその分野に精通している人を、広く市民に紹介するとともに、活躍する人同士のつながりを豊かにする。				
事業内容	志摩市内外の様々な分野で活躍している人や精通している人、また、楽しんで取り組みをしている人を紹介する番組を制作し、また、「広報しま」で紹介することで、広く市民に周知するとともに、活躍する人同士のつながりを深める。				
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政チャンネルや広報紙等で紹介した人や団体の数が延べ50以上</li> <li>・その年の行政チャンネルや広報紙等を見た市民の割合が50%以上</li> <li>・行政チャンネルや広報紙等で紹介した人々のネットワークが構築されている</li> </ul>				
統合理由	「きらり志摩びと紹介番組放送事業」と「志摩びと結ぶ志摩市広報事業」は、広報媒体は異なるが実施する施策内容は類似しているため。				

施策	3 - 5 (新規)	事業名	志摩市の食材を活かした食育推進事業	担当課	教育総務課（学校給食センター）
				掲載ページ	25ページ
項目	内 容				
目的	子どもたちが地元食材を使った給食を食べる機会を増やすとともに、志摩の「食」や生産者等との交流を通じて、子どもたちに地域の魅力に気づいてもらう。				
事業内容	志摩産給食の日を毎月設け、志摩の食材を使った給食を提供する。また、この日にあわせ、生産者を学校に招待し生産者交流会を実施することで、生産者の意欲向上と子どもたちの一次産業への関心を高める。さらに、海産物料理のレシピを各家庭に配布することで、家庭においても海産物料理を積極的に取り入れてもらえるようきっかけづくりを行う。				
K P I	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食における地場産物の活用状況が志摩市産で5%以上、三重県産で35%以上</li> <li>・生産者交流会の実施回数が年6回以上</li> </ul>				
新規理由	内容を再検討した結果、実施の方向で調整を行うことができたため。				

施策	4 - 3 (修正)	事業名	農業生産者の強化と育成事業	担当課	農林課
				掲載ページ	27ページ
項目	修正前			修正後	
目的	効率的な農作物の栽培を支援することで、農業生産者の安定的な収益確保、就農者の増加、地産地消の推進を図る。			効率的な農作物の栽培を支援することで、農業生産者の安定的な収益確保、就農者の増加、地産地消の推進を図る。また、地域の主要な担い手となる認定農業者等が安定的な営農活動を行うための支援策を講じることで、就農者の確保、耕作放棄地の抑制を図る。	
事業内容	生産効率の向上や生産量の増加に資する農業用ビニールハウスの新設等の施設整備を行う市内の農業生産者（個人・団体）を市で助成する。ただし、当該助成事業を利用する農業者には、条件として若者のインターンや地域おこし協力隊などを受け入れることを承諾してもらい、新規農業者の育成にも参画してもらえるようにする。			生産効率の向上や生産量の増加に資する農業用ビニールハウスの新設等の施設整備を行う市内の農業生産者（個人・団体）を市で助成する。ただし、当該助成事業を利用する農業者には、条件として若者のインターンや地域おこし協力隊などを受け入れることを承諾してもらい、新規農業者の育成にも参画してもらえるようにする。 また、認定農業者や新規就農者、あるいはこれらの人が構成員となっている農業生産者団体の営農継続に必要な機械設備の導入、先進的な取り組みの導入に対し、対象経費の一部を助成する。	
K P I	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度を活用して生産量と生産額を増やした農業生産者の数が延べ20者以上</li> <li>・制度を活用した農業生産者でインターン等をした若者の数が延べ5人以上</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度を活用して生産量と生産額を増やした農業生産者の数が延べ20者以上</li> <li>・制度を活用した農業生産者でインターン等の若者等を受け入れた数が延べ5人以上</li> <li>・認定農業者数の減少率が5%未満</li> <li>・志摩市における安定的な営農モデルの公表数が延べ5件以上</li> </ul>	
修正理由	認定農業者や新規就農者、あるいはこれらの人が構成員となっている農業生産者団体の営農継続に必要な支援制度を創設したため。				

施策	(4-4) (終了)	事業名	新たな漁業者を受け入れる漁港整備事業	担当課	水産課
				掲載ページ	
項目	修正前			修正後	
終了				終了	
終了理由	平成29年度事業である甲賀漁港内の突堤設置工事が終了したため。				

施策	4-5 (修正)	事業名	未活用資源等を利用した漁業振興事業	担当課	水産課
				掲載ページ	28ページ
修正項目	修正前			修正後	
事業名	未利用資源を活用した漁業振興事業			未活用資源等を利用した漁業振興事業	
目的	生業としての漁業の魅力をさらに高めるため、地域としての流通頻度の低い、または未活用となっている水産物(以下、「未利用資源」という)を活用した資源管理型の漁業の可能性を検討し、試行を通じて漁業を振興する。			生業としての漁業の魅力をさらに高めるため、地域としての流通頻度の低い、または未活用、低価格となっている水産物(以下、「未活用資源等」という)を利用した資源管理型の漁業の可能性を検討し、試行を通じて漁業を振興する。	
事業内容 K P I	～ 未利用資源 ～			～ 未活用資源等 ～	
修正理由	未利用資源だけではなく、十分活用されていないものや低価格のものを含めた水産物にかかる振興策を検討していくため。				

施策	(4-6) (廃止)	事業名	地域をめぐる観光消費拡大事業	担当課	観光商工課・農林課・水産課
				掲載ページ	
項目	修正前			修正後	
廃止				廃止	
廃止理由	関係機関等との連携のもと事業を進めたが、効果的な取り組みが実施できなかったため。				

施策	4 - 6 (修正)	事業名	中小企業者等支援事業	担当課	観光商工課
				掲載ページ	28ページ
修正項目	修正前			修正後	
事業名	中小企業者等のための商談会等出展支援事業			中小企業者等支援事業	
目的	志摩市内の中小企業者等による販路の拡大や新しいニーズに応じた商品開発等を促進することを目的とする。			志摩市内の中小企業者等による販路拡大や新規需要開拓の促進、また、経営基盤の強化や産業振興に寄与することを目的とする。	
事業内容	国内及び海外で開催される商談会等に市内の事業者が出展する経費の一部を助成することで、販路の拡大やバイヤー等との商談や情報交換を介したトレンドやニーズの把握を促すことで、地域の産業振興を図る。			国内及び海外で開催される商談会等に市内の事業者が出展する経費の一部を助成することで、販路の拡大やバイヤー等との商談や情報交換を介したトレンドやニーズの把握を促し、地域の産業振興を図る。 また、市内小規模事業者が日本政策金融公庫の経営改善資金及び生活衛生改善貸付を利用するにあたり、上限を定めたくえで返済利子の一部を補助することで経営基盤の強化にかかる支援を行う。	
K P I	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商談会等に出展し、新しい販路を開拓した事業者が延べ15者以上</li> <li>・商談会等への出展を踏まえて新たな商品を開発した事業者が延べ5者以上</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・商談会等に出展し、新しい販路を開拓した事業者が延べ15者以上</li> <li>・商談会等に出展し、新規需要開拓に向け商談成立となった事業者が延べ5者以上</li> <li>・利子補給補助制度を活用した事業者が延べ65者以上</li> </ul>	
修正理由	商談会等出展補助制度に加えて、小規模事業者経営改善資金等利子補給にかかる補助制度を創設したため。				

施策	4 - 7 (新規)	事業名	御食国食文化展開事業	担当課	里海推進室
				掲載ページ	29ページ
項目	内 容				
目的	御食国（みけつくに）としての歴史や食文化を活かして、農林漁業や観光業を活性化するための戦略を構築するとともに、食に関する価値ある地域資源の掘り起こしやその価値を伝えるための学びの機会を創出し、その結果、高付加価値化を図り、産業を活性化させることで、地域の価値ある生業を次世代に継承することを目的とする。				
事業内容	食に関わる国際的な教育機関や国内外の専門家、また、地域の生産者や料理人と連携を図りながら、食に関する価値ある地域資源の掘り起こしと整理を行い、その価値を伝えるためのスタディツアー（学びのプログラム）を構築する。スタディツアーの実施により国内外への情報発信に努め、志摩の食材や食文化が生まれ出される背景を伝えることで高付加価値化を図り、そのことで事業者自らが生業の価値を再認識し、後継者確保に向けた道筋をつける。				
K P I	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史や食文化を活かした農林漁業や観光業を活性化するための戦略が構築されている</li> <li>・スタディツアー（学びのプログラム）の構築数が2件以上（H30）</li> <li>・後継者確保に向けて動きだした事業者数が延べ5者以上（H30）</li> </ul>				
新規理由	御食国としての志摩の食材や食文化を国内外へ効果的に発信することで高付加価値化を図り、そのことで事業者自らが生業の価値を再認識し、「しごとの強化」を進めていくことができる施策であると判断するため。				

施策	(5 - 1) (廃止)	事業名	地域の仕事カケモチ型就業推進事業	担当課	観光商工課
				掲載ページ	
項目	修 正 前		修 正 後		
廃止			廃止		
廃止理由	事業実施にあたり農協、漁協、真珠組合等関係機関と調整を行ったが、事業主と就業希望者とのマッチングを効果的に実施していくことが困難であると判断したため。				

施策	5 - 1 (修正)	事業名	志摩市を元気にする創業支援事業	担当課	観光商工課
				掲載ページ	30ページ
修正項目	修正前			修正後	
事業名	志摩市を元気にする創業及び事業拡大支援事業			志摩市を元気にする創業支援事業	
目的	業種にこだわらず志摩市の活性化に資する事業を志摩市でおこそうとする主体や事業を拡大しようとする主体を、創業や事業拡大のための資金調達に関わる多様な主体と共に支援することで、創業や事業拡大を促して地域に仕事を創出する。			市内の地域資源を活用するなどして、地域の活性化に資する事業を志摩市でおこそうとする者を、資金調達に関わる多様な主体と共に支援することで地域に仕事を創出する。 また、クラウドファンディングを利用し、地域の活性化に資する事業を行った場合においても支援を行う。	
事業内容	志摩市における創業や事業拡大に関わる支援の仕組みを整理したうえで、志摩市商工会、地域金融機関等と連携して、創業や事業拡大しようとする主体を支援する仕組みを構築する。そのうえで、創業等にあたってのアドバイスや指導を構築された仕組みで行い、さらに審査を行った上での資金調達の助成といった支援を行う。			志摩市商工会、協定金融機関等と連携して、創業や第二創業しようとする主体を支援する仕組みを構築する。そのうえで、創業等にあたってのアドバイスや指導を構築された仕組みで行い、さらに審査を行った上での資金調達の助成といった支援を行う。 また、クラウドファンディングを利用して地域資源を活用した商品や役務の開発等を実施する場合、クラウドファンディングにかかる手数料を、上限額を定めたうえで補助する。	
K P I	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 創業等の相談を受けたもののうち審査を行った件数が延べ10件以上</li> <li>・ 審査を行った件数のうち創業等を実現した件数が延べ3件以上</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 創業等の相談を受けたもののうち審査を行った件数が延べ10件以上</li> <li>・ 審査を行った件数のうち創業等を実現した件数が延べ3件以上</li> <li>・ クラウドファンディング活用支援補助制度を利用し地域の活性化に資する事業を行った件数が延べ2件以上</li> </ul>	
修正理由	支援方法の見直しを行った結果、「志摩市を元気にする創業・事業拡大支援補助金交付要綱」を「志摩市を元気にする創業支援補助金交付要綱」に改めるとともに、クラウドファンディング活用支援補助制度を創設したため。				



施策	5 - 3 (修正)	事業名	志摩市におけるガイド業の創出事業	担当課	総合政策課・観光商工課
				掲載ページ	31ページ
修正項目	修正前			修正後	
目的	ガイド業という事業に対する関係者の理解を深め、志摩市の多様な自然や文化、地域ごとの街並みや暮らしなどを題材にした有償のツアーを実施する機会を設けて、ガイド業という事業の創出を促す。			ガイド業という事業に対する関係者の理解を深め、志摩市の多様な自然や文化、地域ごとの街並みや暮らしなどを題材にした有償のツアーを実施する機会を設けて、ガイド業という事業の創出を促すとともに、観光ガイドアプリ等を活用してガイド業に携わる人と志摩市を訪れる観光客等をつなぐ仕組みを構築する。	
事業内容	ガイド業に興味をもつ市民及び有識者や関係団体と共に、近隣のガイド業者が実施するガイドツアーを体験するなどしてガイド業に対する理解を深め、市内の自然、文化、歴史、暮らし、街並みなどを題材にした有償のガイドツアーの企画と提供を実践することを通じて、ガイド業の創出を促す。併せて、ガイド業が成り立つ素地を構築するため、地域の観光におけるガイドツアーという旅行商品の活用について観光関連事業者とともに検討する。			ガイド業に興味をもつ市民及び有識者や関係団体と共に、先進的に取り組んでいるガイド業者が実施するガイドツアーを体験するなどしてガイド業に対する理解を深め、市内の自然、文化、歴史、暮らし、街並みなどを題材にした有償のガイドツアーの企画と提供を実践することを通じて、ガイド業の創出を促す。併せて、観光ガイドアプリ等を活用してガイド業に携わる人と志摩市を訪れる観光客等をつなぐ仕組みを構築するため、専門家を招いて学ぶ機会を設ける。	
修正理由	ガイド業に携わる人と志摩市を訪れる観光客等をつなぐ仕組みとして、観光ガイドアプリ等を活用した手法を導入できるよう取り組みを進めるため。				

施策	5 - 4 (修正)	事業名	高齢者と障がい者とその家族等のための観光サービス創 出事業	担当課	総合政策課・観光商工課
				掲載ページ	31ページ
修正項目	修正前			修正後	
事業内容	<p>社会福祉協議会、介護事業者、福祉タクシー事業者、鉄道会社、高齢者や障がい者の受け入れに積極的な宿泊業者、ガイド業者などと共に、それぞれの事業者が連携する形で高齢者や障がい者の方々とその家族が安心して観光を楽しむサービスを検討し、具体的な課題を把握するための試行や事業性を確認するためのモデル事業の実施を支援して、新しい観光サービスの構築を促す。</p>			<p>高齢者や障がい者の方々とその家族等が安心して観光を楽しむサービスが受けられるよう、先進的に取り組んでいる専門事業者との連携のもと、市内の福祉や介護に携わる関係事業者が協力することで支援体制を整えていく。</p>	
修正理由	<p>事業内容の見直しを行った結果、支援を行う仕組みについては先進的に取り組んでいる専門事業者と連携しながら進めていくことが効果的であると判断したため。</p>				

施策	6 - 1 (修正)	事業名	伊勢志摩国立公園の魅力向上事業	担当課	環境課
				掲載ページ	33ページ
修正項目	修正前			修正後	
目的	伊勢志摩国立公園における美化運動、景観形成、自然公園施設の維持管理等を実施し、市民の環境意識の向上を図り、国立公園に暮らすという市民意識を高めるとともに、訪れる人も気持ちよく楽しめる環境のまちづくりを進める。			企業や市民団体等との連携のもと、伊勢志摩国立公園における美化運動、景観形成、自然公園施設の維持管理等を実施し、市民の環境意識の向上を図り、国立公園に暮らすという市民意識を高めるとともに、訪れる人も気持ちよく楽しめる環境のまちづくりを進める。	
事業内容	主要な道路等のゴミ拾い、美観を損ねている草木の手入れ、歩道や展望所等の清掃といった美化運動、景観形成、自然公園施設の維持管理等の活動を対象に、活動内容と開催日を定めて、年1回以上、志摩市全域を対象に国立公園の魅力向上することを目的とした活動に取り組む。			企業や市民団体等と連携し、主要な道路等のゴミ拾い、美観を損ねている草木の手入れ、歩道や展望所等の清掃といった美化運動、景観形成、自然公園施設の維持管理等の活動を行うとともに、必要な支援を行うことで志摩市全域を対象に国立公園の魅力向上させることを目的とした活動を進める。	
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業に参加する市民の数が年間1,500人以上</li> <li>・国立公園のなかで暮らしているということを意識している市民の割合が90%以上</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境まちづくりに関する取り組みに参加する市民の数が年間1,500人以上</li> <li>・国立公園のなかで暮らしているということを意識している市民の割合が90%以上</li> </ul>	
修正理由	市主体の取り組みに加えて、企業や市民団体等との連携を図りながら環境まちづくりを更に進める表現に改めたため。				